

総合型選抜
説明

法学部

Faculty of Law

説明会の内容

- 1 法学部総合型選抜入試の概要
- 2 活動評価型（レポート方式）の説明
- 3 探究実践型（ゼミナール方式）の説明
- 4 基礎学力テスト型の説明



説明会の内容

1 法学部総合型選抜入試の概要

2 活動評価型（レポート方式）の説明

3 探究実践型（ゼミナール方式）の説明

4 基礎学力テスト型の説明



法学部総合型選抜入試の概要



3種類すべての併願が可能です

活動評価型（レポート方式）

高校時代を通じて、**継続的活動や探究活動に取り組んだ人**で、
今後はその意欲を「法学」の学修に向ける熱意のある人を求めます

継続的活動

探究活動

40名募集
活動評価型（前期）



探究実践型（ゼミナール方式）

グループディスカッションで他者と関わる中で、議論をリードしたり整理したりするなどにより、**議題についてグループで話し合い、グループで1つの意見にまとめていくことができる人**を求めます

15名 募集
探究実践型（前期）



基礎学力テスト型

高校までの学習で培った知識・理解の定着によって、
「法学」の学修につなげられる
基礎学力を有している人を求めます

10名募集



出願・試験日程 レポート方式・ゼミナール方式

■ 出願期間

2026年 **9月1日**(火)～**9月10日**(木) **16:00** 郵送書類は出願締切日消印有効

■ 第1次選考

書類選考(来校の必要はありません)

■ 第2次選考

活動評価型(**面接**): 2026年 **10月17日**(土)

探究実践型(**グループディスカッション**): 2026年 **10月18日**(日)

出願・試験日程 基礎学力テスト型

■ 出願期間

2026年 **10月22日**(木)～**10月28日**(水) **16:00**

郵送書類は出願締切日消印有効

■ 試験日

2026年 **11月15日**(日)

重要

総合型選抜入試説明会への参加

- 説明会に参加した上で、出願前アンケートを提出
 - ▶ アンケート提出がないと出願は受け付けられません
- 説明会への参加方法は①②のいずれか
 - ① 来校型オープンキャンパスで開催される説明会
 - ▶ 終了後にアンケートフォームに回答
 - ② この動画を視聴
 - ▶ 動画視聴後にアンケートフォームへ回答

重要

総合型選抜入試説明会への参加

参加方法① 対面参加の場合

- 来校型オープンキャンパス内で実施

2026年 **6月14日(日)**、**7月19日(日)**、
8月15日(土)、**8月16日(日)**

※オープンキャンパス参加には事前申込が原則必要です

※あらかじめ説明会の開催時間をご確認ください

重要 総合型選抜入試説明会への参加

参加方法② 動画視聴の場合

■ この動画の公開期間は

2026年 **7月13日(月)～9月10日(木) 16:00**

※期間内であれば何度でもご覧いただけます

■ アンケートの提出方法はこの動画内で説明します

説明会の内容

1 法学部総合型選抜入試の概要

2 活動評価型（レポート方式）の説明

3 探究実践型（ゼミナール方式）の説明

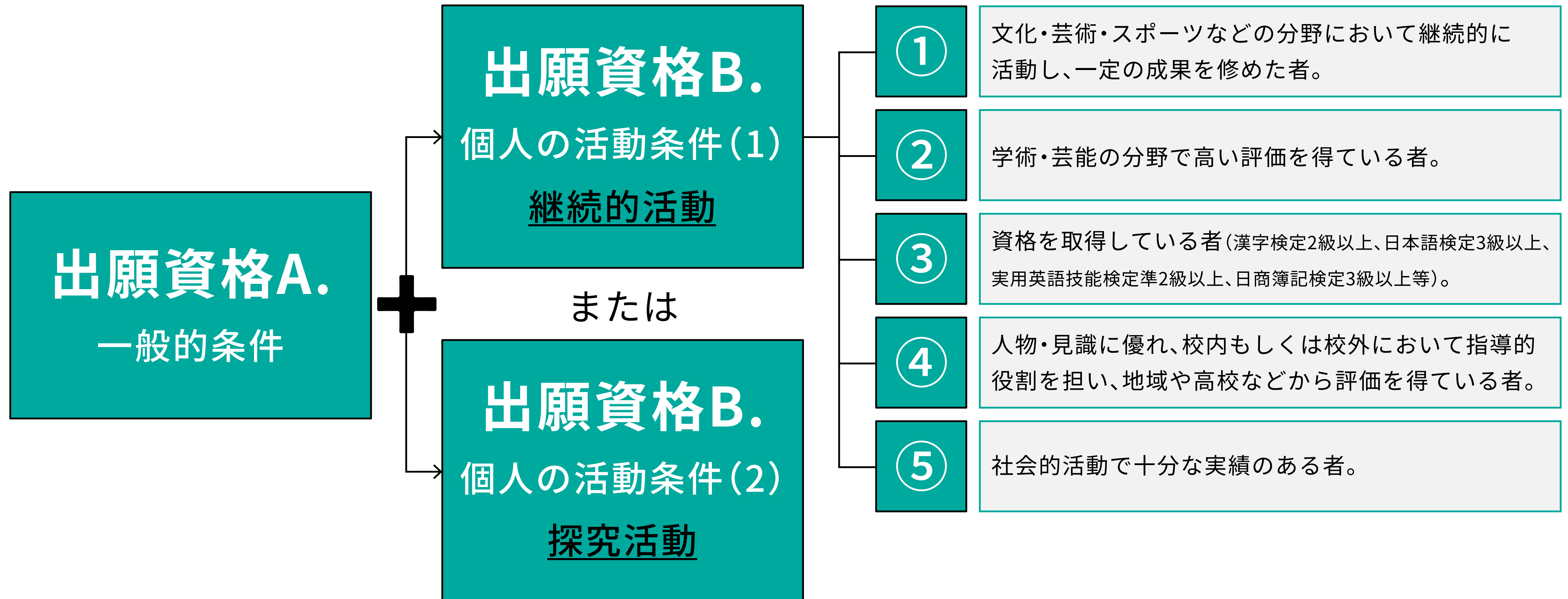
4 基礎学力テスト型の説明



活動評価型 | 出願資格について

前提 ▶ 将来に対する明確な目標を有していること

【出願可能な条件】



出願資格A. 一般的条件

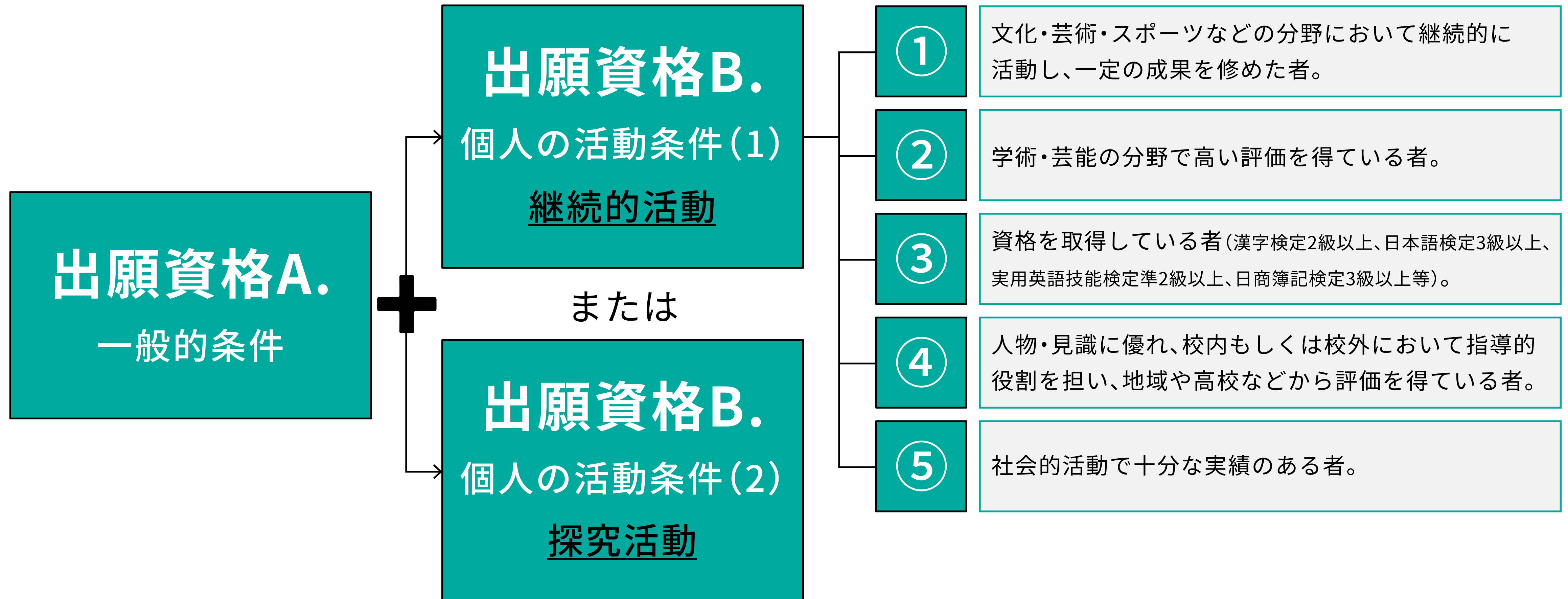
下記のいずれかに該当する者であること。

- ① 2026年3月に高等学校・中等教育学校を卒業した者、
または2027年3月に高等学校・中等教育学校を卒業見込みの者。
- ② 2026年3月に高等専門学校第3学年次を修了した者、
または2027年3月に高等専門学校第3学年次を修了見込みの者。
- ③ 2027年3月31日までに満18才に達し、
2025年4月1日から2027年3月31日までに文部科学大臣が行う
高等学校卒業程度認定試験に合格、または合格見込みの者。

活動評価型 | 出願資格について

前提 ▶ 将来に対する明確な目標を有していること

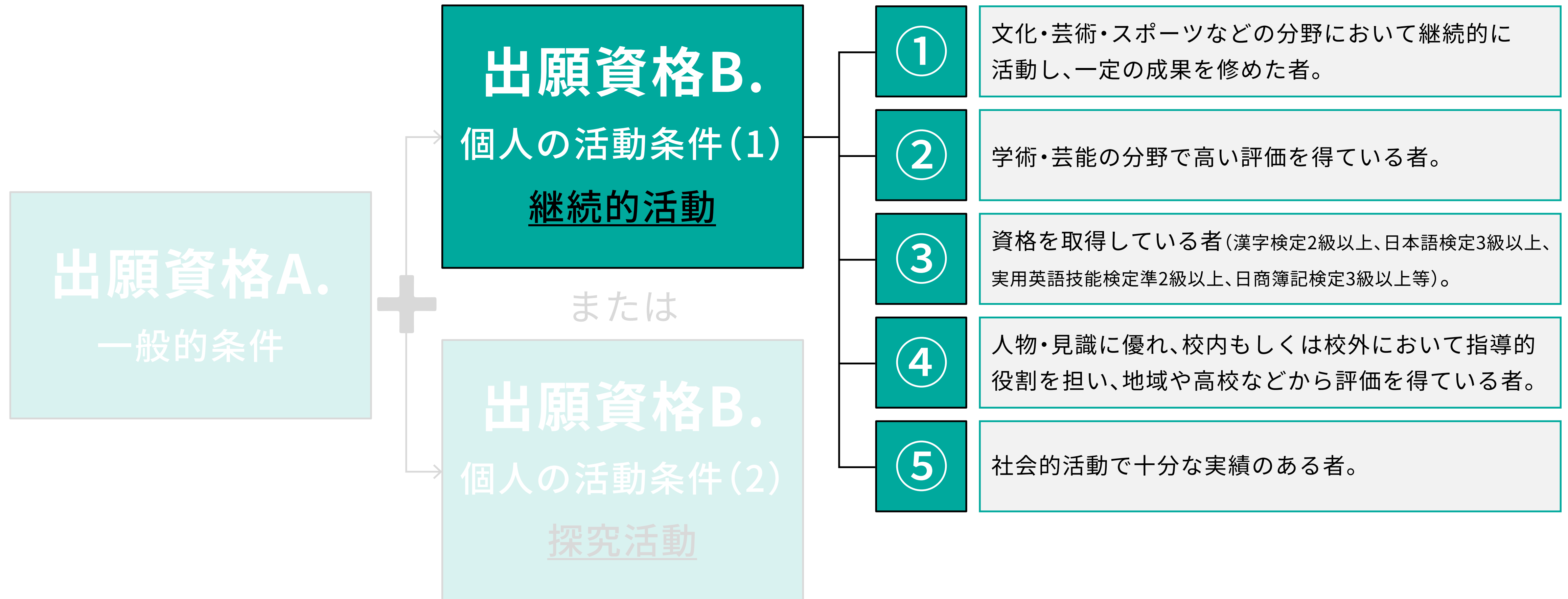
【出願可能な条件】



活動評価型 | 出願資格について

前提 ▶ 将来に対する明確な目標を有していること

【出願可能な条件】



出願資格B. | 個人の活動条件(1)

継続的活動

(例)

在学中、継続して
部活動に励んだ！



小論文や発表が
認められた！



資格試験の勉強を
して合格した！



生徒会長として
課題解決に貢献！



ボランティア活動を
継続して行い、社会貢献！



【出願可能な条件】

1

2

3

4

5

このほかの活動による出願例もあります！
詳しくはオープンキャンパスで直接聞いてみよう！



出願資格B. | 個人の活動条件(1)

継続的活動

(例)

在学中、継続して
部活動に励んだ！



小論文や発表が
認められた！



資格試験の勉強を
して合格した！



生徒会長として
課題解決に貢献！



ボランティア活動を
継続して行い、社会貢献！



【出願可能な条件】

1

2

3

4

5

POINT!!

1項目
または
複数項目に該当

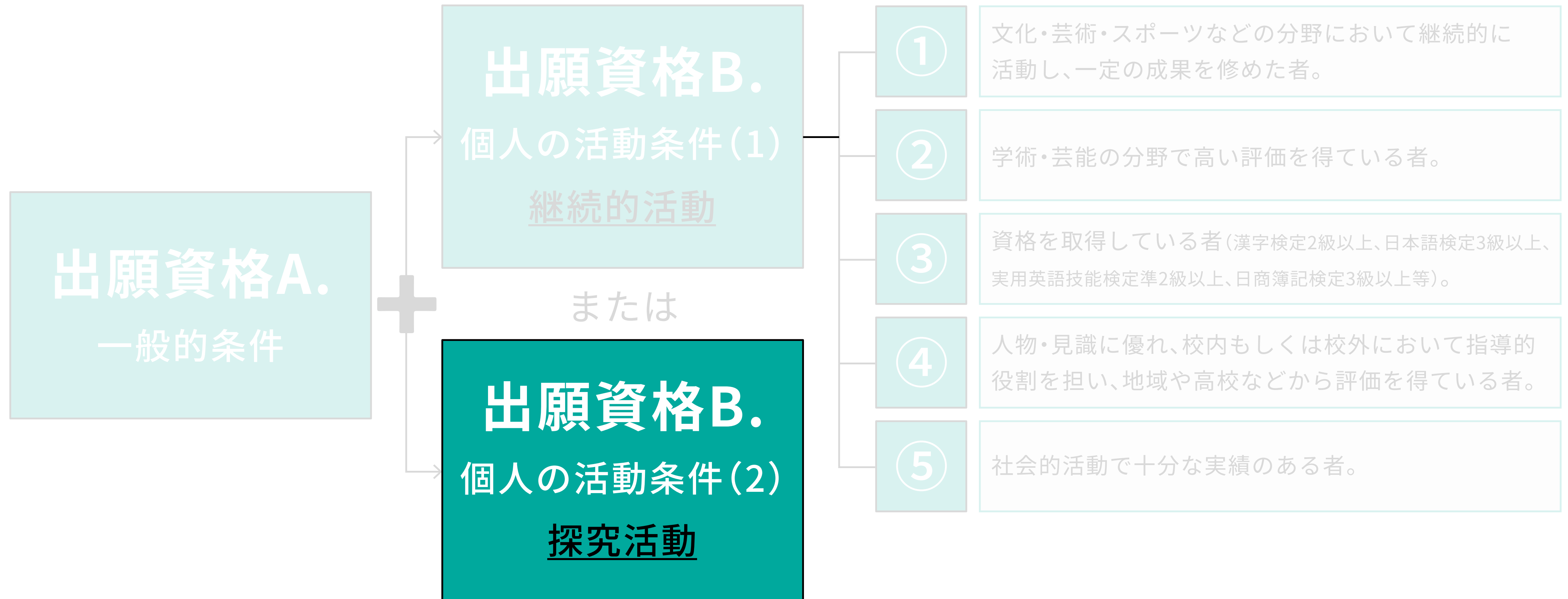
+

その(それらの)活動を通じて
どのように自分が成長できたか？
それを大学での学びにどう生かすか

活動評価型 | 出願資格について

前提 ▶ 将来に対する明確な目標を有していること

【出願可能な条件】



出願資格B. | 個人の活動条件(2) 探究活動

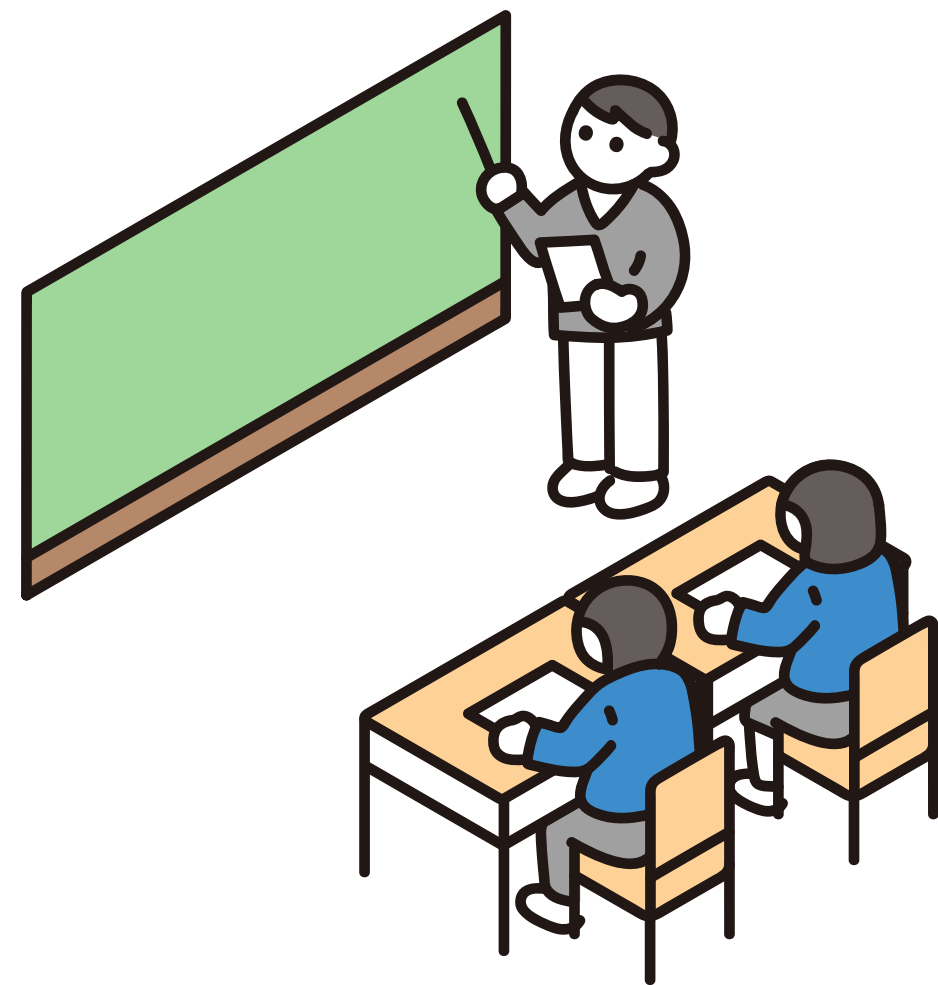
高等学校等での教育課程において学習した内容について、法律・政治・社会問題に関する探究活動に取り組んでいる、もしくは取り組んだ者(法律・政治・社会問題の観点から自ら調べ、自分なりの意見を述べられる者)。

高校等の授業をきっかけに、皆さんが自由に知識や自分の考えを深めた取り組みが評価対象！

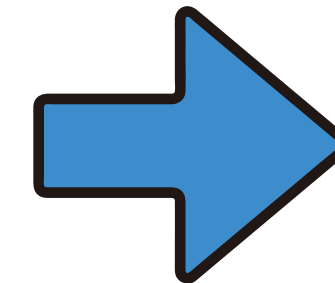
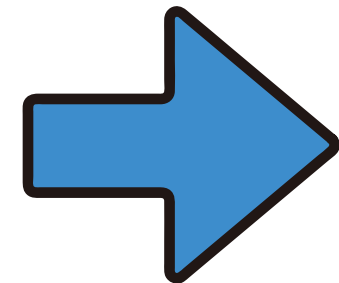


こんな活動待っています！

高校の公共の
授業で社会保障に
ついて学んだら…



世界の社会保障政策に興味
を持ち、書籍や公的機関の
サイトで調べて…



日本と他国の社会保障
政策の違いと課題に
ついて学習を深めた！





この取り組みを通じて得た知識の量・内容だけでなく、
「探究」の過程でどのように自分が成長できたか？、
それを大学での学びにどう生かすか？
という点を審査します

(例)



読解力



コミュニケーション力



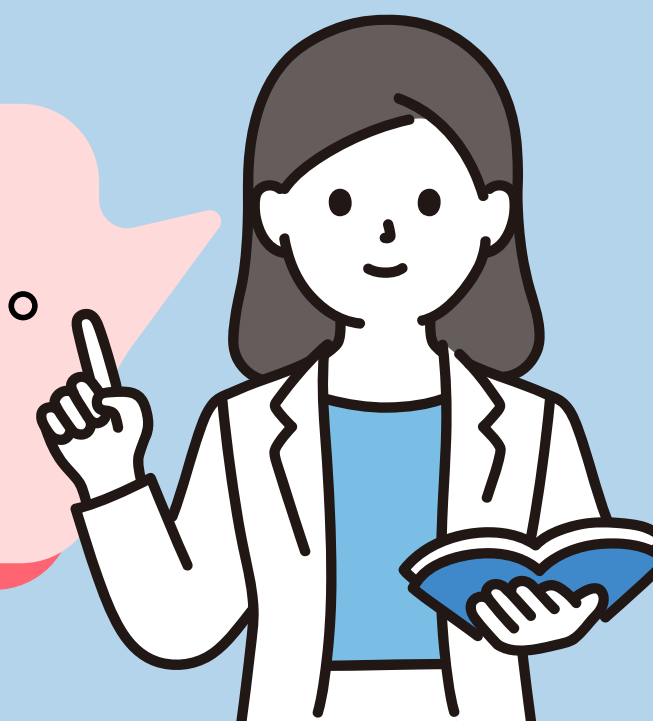
情報収集力

こんな場合は？



3年間、剣道部での活動に励み、高2の夏には英検2級も取得しました。
高校の公民で学習した「裁判員制度」に興味を持ち、部活を引退したあと、夏休みを利用して裁判傍聴にも行きました。
裁判を傍聴して感じた疑問について、図書館やインターネットで文献を調べたり、現役の弁護士の方にお話をうかがったりして、日本における市民の司法参加に関する課題について考えてみました。
こうした経験から、総合型選抜入試を受験する場合、
「出願資格B. 個人の活動条件」(1)と(2)、どちらに該当するでしょうか？

「個人の活動条件」(1)と(2)両方に該当します。両方を選択して出願してください。
(※具体的な出願方法は次に説明します)



説明会の内容

1 法学部総合型選抜入試の概要

2 活動評価型（レポート方式）の説明

▶ 出願書類と第1次選考について

3 探究実践型（ゼミナール方式）の説明

4 基礎学力テスト型の説明



活動評価型 | 審査対象となる書類

課題（レポート）

所定様式あり

エントリーシート

・志望理由書

800字以内：所定様式あり

合格証明書のコピー

出願資格B.(2)③で
出願する場合のみ

調査書

所属学校の任意の様式
所属学校に用意をお願いしましょう

活動評価型 | 審査対象となる書類

課題（レポート）

所定様式あり

エントリーシート

・志望理由書

800字以内：所定様式あり

合格証明書のコピー

出願資格B.(2)③で
出願する場合のみ

調査書

所属学校の任意の様式
所属学校に用意をお願いしましょう

重要 活動評価型 | 課題(レポート)のテーマ

「出願資格B. 個人の活動条件」に該当する活動の詳細と、そこから得た自身の成長について、**750字以上1000字以内**で書いてください。

個人の活動条件を複数選択する場合は、**上記の字数内ですべての活動を書く**ようにしてください。



注意事項① エントリーシートのチェック欄

課題（レポート）でアピールしたい項目の全てにチェックを入れてください

▶「B. 個人の活動条件」に**該当項目が複数ある場合は、すべてにチェック！**

注意事項② 課題用紙のテーマ欄

課題用紙のテーマ欄には「出願資格B. 個人の活動条件」と記入してください

▶ 課題用紙①のテーマ欄に、**「出願資格B. 個人の活動条件」と書く！**

POINT!!

審査の観点

具体的な活動内容とそれを通じた自分の成長について

客観的

論理的

に

説明できているか？

説明会の内容

1 法学部総合型選抜入試の概要

2 活動評価型（レポート方式）の説明

▶ 第2次選考について

3 探究実践型（ゼミナール方式）の説明

4 基礎学力テスト型の説明



活動評価型 | 面接内容の具体例

出願した項目や
レポートについての
質問などのほか……

志望理由

- なぜ立正大学を選んだのですか？
- なぜ法学部なのですか？

個人の活動

- 出願書類に記載された内容について深く掘り下げ質問します

高校生活

- 学習・部活動等の高校生活全般について質問します

将来の目標

- 将来に対する明確な目標について質問します

想定される質問への回答を丸暗記するのではなく
皆さんの率直な声をきかせてください！



説明会の内容

- 1 法学部総合型選抜入試の概要
- 2 活動評価型（レポート方式）の説明
- 3 探究実践型（ゼミナール方式）の説明**
- 4 基礎学力テスト型の説明



探究実践型 | 出願資格について

探究実践型(ゼミナール方式)の出願資格

下記のいずれかに該当する者であること。

- ① 2026年3月に高等学校・中等教育学校を卒業した者、
または2027年3月に高等学校・中等教育学校を卒業見込みの者。
- ② 2026年3月に高等専門学校第3学年次を修了した者、
または2027年3月に高等専門学校第3学年次を修了見込みの者。
- ③ 2027年3月31日までに満18才に達し、
2025年4月1日から2027年3月31日までに文部科学大臣が行う
高等学校卒業程度認定試験に合格、または合格見込みの者。

探究実践型（ゼミナール方式） | 入試の流れ

第1次選考

書類選考
課題（レポート）

第2次選考でのグループディスカッションに備えて、
議題について調べ学習を行い、調べたことを所定の
様式にメモして提出してください

第2次選考

対面実施

議題についてグループで話し合い、
グループで1つの意見にまとめてください

説明会の内容

1 法学部総合型選抜入試の概要

2 活動評価型（レポート方式）の説明

3 探究実践型（ゼミナール方式）の説明

▶ 出願書類と第1次選考について

4 基礎学力テスト型の説明



探究実践型 | 審査対象となる書類

課題（レポート）

所定様式あり

エントリーシート

・志望理由書

800字以内：所定様式あり

調査書

所属学校の任意の様式

所属学校に用意をお願いします

課題(レポート)の提出について

- 調べ学習を通して、**議題について多角的に調べたかどうか**が評価のポイントになります
- 調べ学習で調べたことは、**所定の書式に箇条書きで、1枚以内で記入**してください
なお、図表やグラフ、データ等は記載してよいものとします
※調べた情報や知識について第三者が見て分かるように記述
- **「議題」は入試要項で公表**されます

課題(レポート)の提出について

注意

- 第1次選考で提出した課題(レポート)は、コピーなどして手元に置いておいてください
- 書類を提出した後、第2次選考のディスカッションに臨むまでに、調べ学習をつづけても構いません
- 手元に置いておいたコピーや、その後の調べ学習で作成した資料などは、第2次選考のディスカッションに持ち込んでも構いません
※ただし電子機器の持ち込みと使用はできません

説明会の内容

1 法学部総合型選抜入試の概要

2 活動評価型（レポート方式）の説明

3 探究実践型（ゼミナール方式）の説明

▶ 第2次選考について

4 基礎学力テスト型の説明



探究実践型 | グループディスカッション

- 受験生6名程度で構成されたグループで、議題について話し合い、グループで1つの意見にまとめます

※グループの人数などは、変更の可能性もあります

- 議論に積極的に参加することが、評価のポイントです

評価の POINT

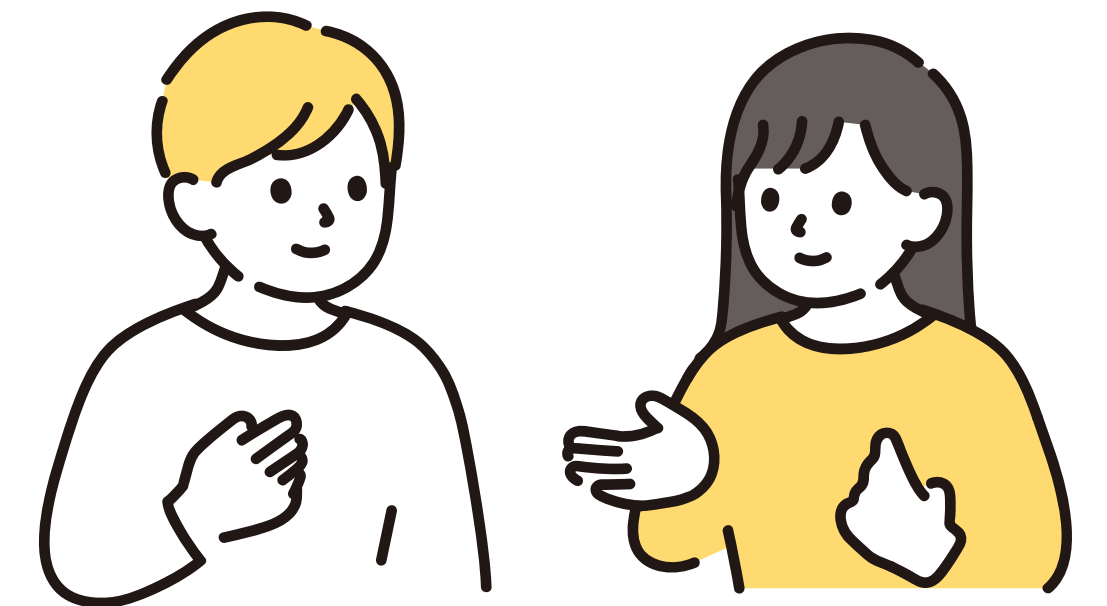
自分の意見を説得力をもって説明できる

他者の言うことを尊重し、適切に聞くことができる

議論をリードすることができる

議論を整理することができる

あえて反論することで、みんなが気づかなかったことを気づかせ、議論をより良いものにする など



説明会の内容

- 1 法学部総合型選抜入試の概要
- 2 活動評価型（レポート方式）の説明
- 3 探究実践型（ゼミナール方式）の説明
- 4 基礎学力テスト型の説明**



簡易版 基礎学力テスト型 | 出願資格について

下記のいずれかに該当する者であること。

- ① 2026年3月に高等学校・中等教育学校を卒業した者、
または2027年3月に高等学校・中等教育学校を卒業見込みの者。
- ② 2026年3月に高等専門学校第3学年次を修了した者、
または2027年3月に高等専門学校第3学年次を修了見込みの者。

簡易版 基礎学力テスト型 | 選考方法について

2 教科受験方式 当日受験2教科(国語または数学・外国語)が判定対象。

重要 アンケート提出(基礎学力テスト型は除く)

総合型選抜入試のうち、**活動評価型と探究実践型は出願前アンケートの提出が必須**です(※基礎学力テスト型は不要)

アンケートは立正大学WEBオープンキャンパスサイト上のURLリンクまたは下記に表示されるQRコードからアンケートフォームにアクセスしてください

ここからアクセス!!



※続いて入力上の注意事項を説明します
誤情報を入力した場合は提出が無効になりますので必ず視聴してください

重要

入力上の注意事項

- 受験するご本人の情報を入力
- キーワードは **rislaw**（すべてアルファベット小文字）と入力してください
- 質問項目にすべて回答したら末尾の送信ボタンをクリック
- 「アンケートの提出が完了しました」という表示を確認し、登録した自身のe-mailアドレスにアンケート回答内容控えが送られてきていることを確認
- 受信した回答内容のメールは受験結果が出るまで大切に保存
- アンケートがうまく表示されない・提出できない等の場合は
立正大学法学部事務室 03(3492)3183 までお問合せください